

ファインコートP 施工要領

1. 材料

荷姿、標準使用量

品名	荷姿	標準使用量	施工可能面積
ファインコートP	18kg/缶 4 kg/箱	0.15 kg/m ²	120 m ² /缶 26 m ² /箱

2. 使用方法

2-1. 吸水調整材

- ・施工面の不純物・脆弱部を除去すると共に表面の塵埃、レイトンス等をサンダー等で除去し、水洗い清掃または高圧水洗浄を行ってください。
 - * 浮き・剥落の原因となりますので、下地清掃は十分に行ってください。
- ・乾燥後、ファインコートPを、刷毛・スプレーガン等でむらなく十分に塗布してください。
 - * 吸水の激しい下地の場合、ドライアウトの原因となりますので、むらなく十分に塗布してください。
 - * ファインコートPは原液のまま使用してください。
 - * ファインコートPが乾燥してから、次工程のモルタルの上塗り作業を行ってください。
 - * 塗布後乾燥までの時間は、夏季 1～2 時間程度、冬季 3～5 時間程度です。
- ・通風や直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生を行ってください。また施工後、降雨・降雪の恐れがある場合も、シート掛け等の養生を行ってください。
 - * 乾燥後、埃等が付着すると接着力を阻害しますので、なるべく早い時期に次工程の作業を行ってください。

2-2. 表面被膜養生材

- ・ファインコートPを、霧吹き・スプレーガン等で仕上げ面にむらなく散布してから左官仕上げを行ってください。(標準使用量:0.1 kg/m²)
 - * ファインコートPは原液のまま使用してください。
- ・通風や直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生を行ってください。また施工後、降雨・降雪の恐れがある場合も、シート掛け等の養生を行ってください。

3. その他、注意事項

- ・気温3度以下、降雨・降雪・降霜が予想される場合は、施工を避けてください。
- ・使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。
- ・使用中の缶は密封し、早めに使い切ってください。
- ・保管する際は、密閉されていることを確認し、高温多湿の場所を避け、凍結しないように注意してください。

※本商品の安全取り扱い上の詳しい注意事項が必要なときは、安全データシート(SDS)をご請求下さい。

※製品改良のため予告なしに仕様等を変更する場合があります。予めご了承下さい。